# 組合支援ウォッチ

## 企業組合ワーカーズ遊

## お客様が満足し、支持されるお店づくりを！

当組合は、2008年４月にグリーンコープ生協ふくおかの20店舗の運営・業務全般を受託する企業組合として組合員数348名により設立された。

グリーンコープの商品は、国産はもちろん、産直を基本とし、食の安心・安全にこだわったものである。

設立当初の2008年に起きた中国での餃子事件、この時は、グリーンコープの安心・安全な商品に対する信頼も一段と深まった時で、多くのお客様が来店していた。

しかし、リーマンショック後、長引く厳しい不況もあり、来店者が減少してきているのが現状である。

このような中、組合員全員が一丸となって、グリーンコープ商品の良さをPRするために、チラシ配布や個別訪問を積極的に行ったり、各店舗で生協の事業を通して、様々な取組を行っている。

主な活動として、まずは、「元気カー」である。「元気カー」は県内４地域に１台ずつあり、軽トラックに商品を載せ、それぞれ決まった曜日の決まった時間に週１回、各拠点を毎日走り、移動販売を行っている。遠賀町については、「スーパーが撤退してしまい、お買い物に困っている人が沢山いるから、「元気カー」を走らせてくれないか」と町役場より依頼があり取組むこととなった。買い物困難者にとって便利なだけではなく、声を掛け合い支えあう地域のコミュニティづくりとなっている。元気カーを利用するお客様は、高齢者でも一人暮らしの高齢者が多いという。ただ単に商品を届けるのではなく、高齢者の見守りにもなり、地域コミュニティ・交流の場ともなっている。

商品を載せて各拠点を走り回る「元気カー」

また、店舗によっては、生協の食材を使用し、お弁当やお惣菜の製造販売を行っているところもあるが、大牟田市の上官店では、お弁当の宅配も行っており、利用者は高齢者が殆どである。

高齢化社会となっている近年、グリーンコープ生協の事業を通して、地域福祉活動に取組んでいる。

他には、グリーンコープの食材を使用し、塩麹や味噌など、参加者全員がそれぞれ作ったり、また、前回作った塩麹を使って料理を作ったりと、料理教室も開催している。販売するだけではなく、更なるお客様との交流の場ともなっている。

最後に、峰理事長は、「お客様の満足を得る事で店舗事業を向上していくことができると思う。それが最終的には組合員の満足にも繋がってくると思う。お客様が満足できるお店づくりを心掛け、この厳しい状況を打破していきたい。」と熱い思いを語る。

みんなで楽しく「塩麹づくり」

### プロフィール

組 合 名：企業組合ワーカーズ遊
代表理事：峰　知子
住　　所：春日市春日原北町1-3-23
　　グリーンコープ春日原店内
ＴＥＬ：092-985-8838
ＦＡＸ：092-592-1668